

令和5年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2023.12.22(金)

事業コード	23-G-07	学校名	美濃市立大矢田小学校		住所	美濃市大矢田1382番地2
実施日	11月2日(木) 13:10 ~ 15:25			受講児童生徒数	43名(5年生21名:6年生22名)	
開講職種数	3職種	指導者数	7名	参観保護者数	17名	

学校アンケートの結果

- 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか
 - ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
 - 4 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください
- ・身近なところ(住んでいる地域)に、どのような技能者がみえるのかや職業種があるのかなどを知ること。
 ・一つのことに粘り強く取り組む子どもを育てていくためにどうしていくとよいか。
 ・技能者への興味関心を高めること。
 ・技能者について知る機会や話を聞く機会がなかなかない。
 ※今回の体験授業は、子どもたちが本当に生き生きと活動していました。地元「ものづくりマイスター」の方がいらっしやることもあり、今後も体験授業を行うことができたらよいと思っています。

会場担当教員アンケートの結果(3会場の先生)

- この体験授業にて児童生徒にものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか

①大変よく伝わった	→ <input style="width: 40px; text-align: center;" type="text" value="3"/>	②ある程度伝わった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>
③あまり伝わらなかった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>	④全く伝わらなかった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>
- 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください
 - 学校アンケート 質問4 の回答と同じ

指導者アンケートの結果(3職種の各代表)

- 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか

①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった	→ <input style="width: 40px; text-align: center;" type="text" value="3"/>
②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>
③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>
④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった	→ <input style="width: 40px;" type="text"/>
- 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください

・子ども達が目を輝かせてお菓子づくりをしている姿が印象的でした。子ども達が体験授業を通して、ものづくりの喜びや魅力を知ることは、とても大切で素晴らしいことだと思います。この取り組みがこれからも続くことを期待しています。(菓子製造職種)
 ・とてもみんな喜んで体験してくれたことに対し、嬉しく思いました。美濃市では初めてということで、今後多くの学校で体験教室を開催してほしいと思います。(建築大工職種)
 ・生徒さんに実際に体験してもらうことが大切と感じました。左官という業界は、一人前になるまで5~6年かかるので、若い人たちには長く働いていただくため、3年ぐらいで一人前と認めているようです。会社によっては、いろいろな資格取得ができるよう配慮しています。(左官職種)

会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

	菓子製造	建築大工	左官	合計(左:人 右:%)	
指導者数	1	3	3	7	
受講児童生徒数	14	15	14	43	
回答	とても満足した	11	14	12	37 86.0
	ある程度満足した	3	1	2	6 14.0
	あまり満足できなかった	0	0	0	0 0.0
	満足できなかった	0	0	0	0 0.0
	合計	14	15	14	43 100

菓子製造会場の様子



先生の感想

- ・職業講話では、菓子製造の仕事について話していただき、児童も興味をもって聞いていた。
- ・体験活動では、初めての作業に戸惑いながらも、指導者の方の言葉を一生懸命に聞いて活動に取り組んでいた。
- ・2種類の和菓子を作ったが、1つ目は基本的な作業のみで作れるもの、2つ目は1つ目の作業に加えてぼかしを入れたり模様をつけたり、少しレベルの高いものに挑戦できたことで、最後まで飽きることなく積極的に取り組むことができた。
- ・質疑応答の時間は、積極的に質問する子どもの姿があった。

児童生徒の感想

- ・とても満足したし、楽しかった。上手に和菓子を作る方法やコツをもっと知りたい。
- ・家でもっと色々な種類の和菓子を作ってみたい。自分の作った和菓子进行家で食べたときに、外は白あん、中はこしあんであちゃんと分かれていてとても嬉しかった。
- ・有名な和菓子をもっと作ってみたいと思った。また、生菓子や洋菓子の違いなどを、とても詳しく教えてもらい、分かりやすかった。

建築大工会場の様子



先生の感想

- ・カンナやノコギリ、ドリルなどの道具を実際に使わせていただけることで、児童は積極的に取り組むことができた。
- ・児童は、職人の方々のお話に興味をもって聞くことができた。
- ・講師のうちのお1人が地元の方という事もあり、手掛けられた仕事に対して、身近に感じている様子であった。
- ・カンナの削りくずを集めて、嬉しそうに持ち帰っていた。
- ・たっぷり時間をとって体験させていただき、児童も大変満足そうでした。職人の方々の技に触れられる貴重な機会だと感じました。

児童生徒の感想

- ・ノコギリで大工の人が切った面がとてもツルツルしていて、きれいだった。自分も大工さんのように上手に切りたかったし、ヒノキに名前を書いて、カンナで削った時に少し失敗してしまったのが悔しかった。将来は大工さんみたいなカッコいい職業に就いてみたいと思った。
- ・大工の人がノコギリで木を切るのが早かった。
- ・カンナ削りがとても楽しかった。大工さんがやっているのを見ると簡単そうに見えるけど、やってみると難しかった。

左官会場の様子



先生の感想

- ・職業講話では、左官の仕事について話していただいた。左官をほとんど知らない児童もいたが、プロの話に興味をもって聞いていた。
- ・体験活動では、初めて手にする道具に戸惑いながらも、指導者の方の言葉を一生懸命に聞いて活動に取り組んでいた。指導者の方のアドバイス通りにすることで、どんどん上手くなっていき、積極的に最後まで取り組むことができた。
- ・質疑応答の時間は、時間いっぱい児童からの質問が出続けた。子どもたちにとって、貴重な体験をする中で働くことについて考えたり、働く人の想いについて考えるいい機会になっていた。
- ・自分で作ったコテ絵の作品をクラスの仲間に見せながら、喜んで大切に持ち帰っていた。作品を見返して、今回の経験について思い出したり、働くことについての考えを深めるようになって欲しい。

児童生徒の感想

- ・コテを使って材料を壁に塗っていくのが難しかったが、楽しい時間を過ごせた。講師の方が塗るのを見たときは簡単そうに見えたけど、実際やってみると難しかった。
- ・左官という職業を初めて知ったけど、たくさん質問をしてどのようなことをするのかがよく分かった。
- ・講師の方が同じ厚みで、素早く壁を塗っていたところがすごいと思った。実際にやってみると塗った材料がはがれてしまったり、厚みがバラバラになってしまって、とても難しかった。
- ・左官の仕事は天候に左右されると話をされていたので、大変なんだなと思った。